

生徒の心に響き、行動を促す心の健康づくり —学年と連携した思春期の学習—

活動報告

1 保健集会

ストレスと上手につきあおう

対象：1年生

日時：6月1日（水）

講師：スクールカウンセラー（S C） 丸山陽子

内容：①ストレスの説明

②ストレスと上手につきあうための

リラクゼーション体験

・リラックス呼吸法、腹式呼吸

・スマイルレッスン

・リラックス体操 肩をゆるめる



【風船を使ってストレスの説明をする S C】

2 保健指導

受け継がれ生まれ育てられてきたいのち～命と性を考える～

対象：3年生

日時：1月24日（火）女子 2月14日（火）男子

講師：安城市保健センター 助産師

内容：・自分の命の価値（望まない妊娠、性感染症、間違った性情報）

・脳の発達（人間の性、男女の違い）



【生徒の感想】

- ・10代などで、性行為をして、赤ちゃんをつくってしまうと、自分だけではなく、周りの人にもたくさん迷惑をかけることになることがわかりました。お母さんは、私を生むのに、時間をかけて痛い思いをして生んでいたことを知って、心から感謝したいなと思いました。（女子）
- ・胎児は、すぐ出来ることを知った。出来てすぐから、生まれるまですごく成長することがわかつた。簡単にSEXをしてはいけないことがわかった。あと、信頼できるサイトや電話番号などもわかったのでわからなかつたら相談しようと思った。（男子）

【胎児人形をもって話す保健師】

3 赤ちゃんとふれあう会

対象：2年生

日時：10月13日（木）

連携：安城市保健センター、作野社会福祉協議会

内容：乳児とその母親や妊婦とふれあいを通して、親の気持ちを考えることができます。

乳児への愛着感情を育み、いのちの大切さを体感する。

地域の方に協力していただくことで、地域の中で生きていることを実感する。

【生徒の感想】

- ・やる前はそんなに楽しみではありませんでしたが、実際にやってみると、お母さんやボランティアの話を聞いて、ものすごく楽しく感じました。
- ・寝ることが出来ず、ずっと泣いている赤ちゃんをあやすのは、体力的にも精神的にもつらいことがわかり、こんな時期が自分にもあったと思うと母に感謝したいです。

【赤ちゃんのお母さんの感想】

- ・うちの子も篠中の子のように、いい子に育ってほしいな。
- ・生徒さんたちが、積極的に質問してくれたり、うちの子の相手をしてくれたりして、とても楽しかったです。他の学校へも行きたいと思います。



【グループで赤ちゃんとふれあう】



【グループの集合写真】



【お母さんから赤ちゃんをだっこさせてもらう生徒】



【赤ちゃんのお兄ちゃん・お姉ちゃん】

4 子育てセミナー

日時：1学期 5月 25日（水）2学期 10月 5日（水）3学期 2月 15日（水）

連携：スクールカウンセラー 丸山 陽子

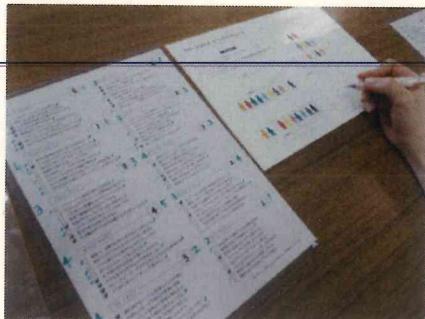
内容：思春期の子どもを理解し、関わる秘訣を知り、子どもを支える一助とする。

【保護者の感想】第1回目 色を通してみた子どもとの関わり方

- ・色を通して、自分と子どもの特徴を客観的に見ることが出来てよかったです。
- ・カラーのトライアルシートをやってみて、なるほど～と思いました。子どもの心をギュっとつかむ方法をぜひ実践してみたいと思いました。



【色の特徴を聞く保護者】



【色による子どもと自分の関係チェック】